公益財団法人地球環境センター 平成28年度 予算(正味財産増減計算ベース) (平成28年4月1日から平成29年3月31日まで)

(単位・千円)

—————————————————————————————————————	28年度予算額	(単位: 千円) 備 考
I 一般正味財産増減の部		
1. 経常増減の部		
(1)経常収益		
①基本財産運用収入	9,226	
②補助金等収入	553,420	
③寄附金収入	100	
④賞与引当金取崩収入	14,876	
⑤雑 収 入	512	
経常収益計	578,134	
(1)経常費用		
事業費	556,270	
管理費	25,755	
経常費用計	582,025	
当期経常増減額	△ 3,891	
2. 経常外増減の部		
(1)経常外収益		
経常外収益計	0	
(1)経常外費用		
経常外費用計	0	
当期経常外増減額	0	
当期一般正味財産増減額	△ 3,891	
一般正味財産期首残高	574,061	
一般正味財産期末残高	570,170	
Ⅱ 指定正味財産増減の部		
当期指定正味財産増減額	0	
指定正味財産期首残高	1,300,000	
指定正味財産期末残高	1,300,000	
Ⅲ 正味財産期末残高	1,870,170	

- •借入金最高限度額 短期借入金限度額は200,000,000円とする。
- ・設備投資の見込みについて 設備投資の予定はなし

(1)資金調達の見込みについて

単位:円

借入れの予定	あり			
借入先	金額	使 途		
三菱東京UFJ銀行	150,000,000	事業運営に財源が不足するため短期借入を行い、事業 収入が確保され、返済後の運営に支障のない時期に完 済。		

平成28年度収支予算書(事業別内訳表)

平成28年 4月 1日から平成29年 3月31日まで

(単位:千円)

N E	公益目的事業会計			W 1 A 31	(単位:千円)	
科目	公1事業	公2事業	事業共通	小計	法人会計	合 計
I 一般正味財産増減の部						
1. 経常増減の部						
(1) 経常収益					0	
①基本財産運用収 入	0	0	9,226	9,226	0	9,226
基本財産受取利息	0	0	9,226	9,226	0	9,226
②受託事業収入	58,129	96,468	0	154,597	24,653	179,250
受託事業収収入	58,129	96,468	0	154,597	24,653	179,250
③受取補助金収入	0	374,170	0	374,170	0	374,170
受取補助金収入	0	374,170	0	374,170	0	374,170
④寄付金収入	0	0	100	100	0	100
寄 付 金 収 入	0	0	100	100	0	100
⑤引当金取崩収入	444	13,842	0	14,286	590	14,876
賞与引当金取崩収入	444	13,842	0	14,286	590	14,876
⑥ 雑 収 入	0	0	0	0	512	512
受 取 利 息	0	0	0	0	5	5
商標権使用収入	0	0	0	0	7	7
雑 収 入	0	0	0	0	500	500
経常収益計	58,573	484,480	9,326	552,379	25,755	578,134
(2) 経常費用						
①事 業 費	59,119	497,151	0	556,270	0	556,270
役 員 報 酬	415	16,049	0	16,464	0	16,464
給料 手当	9,345	197,803	0	207,148	0	207,148
臨 時 雇 賃 金	0	2,772	0	2,772	0	2,772
退職給付費用	34	1,055	0	1,089	0	1,089
福利厚生費	1,628	30,864	0	32,492	0	32,492
賞与引当金繰入額	427	13,286	0	13,713	0	13,713
会 議 費	2,706	3,907	0	6,613	0	6,613
旅費交通費	11,967	98,379	0	110,346	0	110,346
通信運搬費	187	9,105	0	9,292	0	9,292
減価償却費	7	514	0	521	0	521
消耗什器備品費	3	240	0	243	0	243
消耗品費	985	7,253	0	8,238	0	8,238
修繕費	0	0	0	0	0	0
印刷製本費	273	10,148	0	10,421	0	10,421
光熱水費	50	2,076	0	2,126	0	2,126
賃 借 料	138	4,079	0	4,217	0	4,217
地代家賃	505	19,243	0	19,748	0	19,748
保険料	16	664	0	680	0	680
諸 謝 金	4,350	10,317	0	14,667	0	14,667
租税公課	3	97	0	100	0	100
消費税等	1,979	4,124	0	6,103	0	6,103
委 託 費	24,093	63,122	0	87,215	0	87,215
支払手数料	0	583	0	583	0	583
研修費	1	994	0	995	0	995
図書購入費	2	242	0	244	0	244
会 費	1	242	0	25	0	25
五 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	1	211				215
## 質	4	211	0	215	0	215

平成28年度収支予算書(事業別内訳表)

平成28年 4月 1日から平成29年 3月31日まで

(単位:千円)

	1	公益目的事業会計			(単位:千円)		
科目	公1事業	公2事業	事業共通	小計	法人会計	合 計	
②管 理 費	0	0	0	0	25,755	25,755	
役 員 報 酬	0	0	0	0	8,436	8,436	
給 料 手 当	0	0	0	0	8,794	8,794	
退職給付費用	0	0	0	0	45	45	
福利厚生費	0	0	0	0	2,234	2,234	
賞与引当金繰入額	0	0	0	0	566	566	
会 議 費	0	0	0	0	2	2	
旅費交通費	0	0	0	0	2,055	2,055	
通信運搬費	0	0	0	0	164	164	
減 価 償 却 費	0	0	0	0	4	4	
消耗什器備品費	0	0	0	0	4	4	
消耗品費	0	0	0	0	32	32	
印刷製本費	0	0	0	0	121	121	
光 熱 水 費	0	0	0	0	31	31	
賃 借 料	0	0	0	0	1,113	1,113	
地 代 家 賃	0	0	0		312	312	
保険料	0	0	0	0	121	121	
諸謝金	0	0	0	0	922	922	
租 税 公 課	0	0	0	0	10	10	
消費税等	0	0	0	0	17	17	
分 担 金	0	0	0	0	10	10	
委 託 費	0	0	0	0	40	40	
支 払 利 息	0	0	0	0	246	246	
支 払 手 数 料	0	0	0	0	180	180	
研 修 費	0	0	0	0	1	1	
会費	0	0	0	0	290	290	
雑費	0	0	0	0	5	5	
経常費用計	59,119	497,151	0	556,270	25,755	582,025	
当期経常増減額	△ 546	△ 12,671	9,326	△ 3,891	0	△ 3,891	
2. 経常外増減の部							
(1) 経常外収益							
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	
(2) 経常外費用							
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	
当期一般正味財産増減額	△ 546	△ 12,671	9,326	△ 3,891	0	△ 3,891	
一般正味財産期首残高	△ 15,577	△ 33,237	622,875	574,061	0	574,061	
一般正味財産期末残高	△ 16,123	△ 45,908	632,201	570,170	0	570,170	
Ⅱ 指定正味財産増減の部							
基本財産運用益	0	0	0	0	0	0	
基本財産受取利息	0	0	0	0	0	0	
一般正味財産への振替額	0	0	0	0	0	0	
一般正味財産への振替額	0	0	0	0	0	0	
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	
指定正味財産期首残高	0	0	1,300,000	1,300,000	0	1,300,000	
指定正味財産期末残高	0	0	1,300,000	1,300,000	0	1,300,000	
Ⅲ 正味財産期末残高	△ 16,123	△ 45,908	1,932,201		0	1,870,170	
一般正味財産への振替額 当期指定正味財産増減額 指定正味財産期首残高 指定正味財産期末残高	0 0 0 0 0 △ 16,123	0 0 0 0	0 0 1,300,000 1,300,000	1,300,000	0 0 0	1,300	

(注)「公益法人会計基準の運用指針」(平成20年4月11日内閣府公益認定等委員会)に示された取扱に準じて作成している。 公1事業の内容は、国際連合環境計画国際環境技術センターが目指す開発途上国における大都市の環境保全に資する 環境上適正な技術情報の普及及び技術移転活動への支援事業である。(定款第4条第1項第1号に規定する事業) 公2事業の内容は、開発途上国における環境保全を始めとする地球環境の保全及び地球温暖化対策に関する情報の収集、提供、 調査研究を行い、開発途上国等に対する技術協力並びに人材育成をはかる事業である。(定款第4条第1項第2号に規定する事業)